

■令和 8 年 6 月 1 日 定例記者会見内容

- 1 日 時 令和 8 年 6 月 1 日（月）11：00～11：20
- 2 場 所 市役所本庁舎 3 階 第三委員会室
- 3 出席者 ○市長、副市長、総務部長、企画部長、地域創生部長、教育次長、
市民部長、農林水産部長、総務課長
○酒田記者クラブ／各社
幹事社／河北新報・YBC

■市長発表事項

1 酒田の花火の開催について（観光物産課）

市長／令和 8 年度の花火は、9 月 12 日土曜日の午後 7 時から午後 8 時まで、最上川河川公園にて開催いたします。今年は「つなぐ絆、未来に響け一万発」をテーマに、打ち上げ総数約 1 万発の花火が酒田の夜空を彩ります。全国の著名な煙火店によるコラボレーション花火、それから最上川の広大な打ち上げ幅を生かした展開幅約 1,350m のグランドフィナーレの 2 尺玉 3 発同時打ち上げなどは圧巻でございます。また酒田市大火 50 年の節目でございますので、それに際した演出ですとか、地元高校生の企画で「四季彩の酒田」をテーマに高校生から募集した花火デザインを打ち上げる花火学園祭というものもあります。

有料観覧席のチケットおよび公式駐車場は、7 月 1 日から販売開始予定です。詳細は別紙をご覧くださいと思います。最新情報は酒田の花火公式サイトで随時お知らせをいたします。

2 第 15 回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会の出場者募集について（スポーツ振興課）

市長／今年の第 15 回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会は、10 月 18 日の日曜日に DENKITEKKO フィールドにて開催いたします。本大会は株式会社 INPEX 様より 3 年間の継続協賛をいただいております、今年で 2 年目となります。

本大会の大きな特徴としては、従来のハーフマラソン、10 キロ・5 キロのコースに加え、新たに 2 キロの部を設けました。2 キロの部では、小学生・中学生の個人の部に加えて、親子あるいは祖父母と孫で参加できるファミリーペアの部を設けました。これは、より多くの市民から参加していただきたいという狙いからでございます。

参加申込の受付は、本日 6 月 1 日から 7 月 31 日までとなります。今回より参加賞の内容も大幅に見直しをしております。ハーフマラソンと 10 キロ・5 キロのランナーには、これまで提供してきた芋煮をやめ、ご好評いただいている酒田のラーメンをボリュームアップして提供するほか、つや姫おにぎりと日帰り入浴無料券、そしてゴール後に召し上がれるように旬のフルーツをご用意いたします。加えて完走された方には、今大会オリジナルのフィニッシャーズタオルを贈呈いたします。そして 2 キロの部のランナーにはお土産用フルーツをご用意いたします。これまで参加賞としておりました大会記念 T シャツは、今回

から購入制へと変更いたします。

対象が高校生以上となる種目の参加料は 5,500 円、新設の 2 キロは 2 キロの部は 2,000 円となります。ゲスランナーには第 6 回大会より 10 年連続出場していただいております野々村真さんを今年もお迎えいたします。

湊酒田つや姫ハーフマラソン大会を通じて全国に本市を PR して交流人口の拡大をするとともに、市民の稽古健康増進をさらに図ってまいりたいと考えております。

■市長発表事項に関する質問

なし

■代表質問

1 定期船の修理状況について

記者／定期船とびしまの件について、修理の状況を教えてください。作業完了のめどは立ったのでしょうか。今後の代替船の手配状況についても教えてください。

市長／まずは定期船とびしまの修理状況についてですが、定期船とびしまは現在エンジンメーカーの代理店工場において、故障した左舷エンジンを分解しながら破損箇所を確認しているところであります。また破損していない部品は、強度等を計測して継続使用が可能であるか確認作業を行っております。分解後は東北運輸局の臨時検査などを受けながら、交換部品の選定、それからエンジンの組み立てを行います。その後試運転を行い、問題がなければ本市に輸送する予定になっております。

修理完了の目処ですけれども、現在エンジンを分解している最中であるため、はっきりとした日程までは申し上げられませんが、現時点で判明している破損箇所から推測した目処として、修理完了は 8 月中旬ごろではないかと見込んでおります。ただし、9 月に中間検査が予定されているので、代替船が運航しているうちに前倒しでこの中間検査を受けたいと考えております。そのため、定期船とびしまの運航再開は 9 月頃になる見込みです。

今後の代替船の手配状況についてですが、5 月 18 日からアイランドブリーズが代船運航しておりますが、今後は夏休みなどの夏季の観光需要に対応するため、大型の旅客線を運航させたいと考えております。各船舶運航会社とは、夏休み期間から中間検査が完了するまでの間に代船運航できるよう、現在調整を進めている最中でございます。具体的な日程や使用する船舶についてはまだ決まっておりません。

2 中型イカ釣り漁船が日本海での操業を断念したことについて

記者／中型イカ釣り船の操業の関係です。今季は日本海での操業を断念したことで、酒田港のイカの水揚げが望めない状況となりました。「いかのまち」を掲げる酒田市の受けとめをお聞かせください。

市長／山形船団所属の中型イカ釣り船 6 隻が、スルメイカ漁ではなく北太平洋のアカイカ漁に全船向かったことは承知しております。残念ながら今年度は中型いか釣り船が出航し

なかったため、出航式を執り行わないことになりました。北太平洋のアカイカはスルメイカと比較し漁獲量が見込まれるため、中型イカ釣り線はアカイカ漁に向かったと聞いております。

一方、海的环境は改善しておりまして、スルメイカの資源量はわずかに増加しております。この秋に日本近海でスルメイカの漁場が形成されれば、中型イカ釣り船は酒田にスルメイカを水揚げするとも伺っております。このため、海的环境がさらに改善して、スルメイカの資源が回復することにより、酒田港にスルメイカの水揚げが戻ってくることを期待しているところです。また酒田港には、今申し上げた中型イカ釣り船が水揚げする冷凍のスルメイカだけではなく、小型イカ釣り船によってスルメイカ、それからケンサキイカ・ヤリイカ・アオリイカが水揚げされております。これらのイカについては、市内の飲食店等で提供されております。

出航式は行われませんが、民間団体の主催による酒田港漁火まつりは今年も開催予定であると伺っておりますので、本市としても微力ながら支援していきたいと考えております。本市としては、イカの水揚げ増加に向けて、山形県漁協など関係機関と密に連携を図るとともに、引き続き中型および小型イカ釣り漁業への支援を継続し、「いかのまち酒田」の推進に取り組んでまいります。

■フリー質問

1 定期船のトラブルへの受けとめと事業者への補償について

記者／定期船のエンジントラブルについて、これから観光シーズンなどさまざまあると思いますが、エンジントラブルが長引いていることについての受け止めと今後の進め方について改めてお聞かせください。

市長／ご不便とご心配おかけしており、特に島民の皆様、そして島内でお仕事をしてくださっている皆様、それから全国から毎年おいでになっている観光客の皆様にも、定期船とびしまの故障が大変長引いておりますことは本当に大変心苦しく思っております。

現在も代船のアイランドブリーズが運航しておりますけれども、少し定員が少ないので、夏休みまでにはもう少し大型の船を手配できるよう現在調整しているところですので、少しお待ちいただければありがたいと思います。なおアイランドブリーズにつきましては、乗船人数は少ないですが速度が速く、渡航時間が短縮されているというお声もいただいております。それも含めてさまざまなご意見を頂戴できればと思いますし、何かご不便がありましたら、いつでも市役所にお問い合わせいただければ大変ありがたいと思います。

記者／定期船とびしまに関する予算ですが、6月審議会に定期船の修理費用と飛島の宿泊業への補償の話が出ていました。改めて状況をご説明いただければと思います。

地域創生部長／飛島の宿泊事業者の方々より、今回の代船の影響で観光客がかなり減っているという話を聞いておりましたので、飛島の宿泊料金の固定費相当に当たる平均価格から「6,600円×減った人数」という形で助成したいと考えております。この際、観光客が減った分をしっかりと支援し、飛島の観光事業者を支援していくスタンスで考えておりま

す。また可能であれば、定期船が戻ってきたときにはキャンペーンを実施するなど、観光や事業者への支援を考えていきたいと考えております。

市長／今後の修繕の内容によってまた変わってきますけれど、まずは最大値で、いろいろな部品を想定してかかる金額ということで、今回 6 月議会に補正予算として 1 億 2000 万円ほどを計上している状況でございます。

記者／補償される事業者の数は。

地域創生部長／島内にある旅館と民宿の 8 事業者になります。

■その他

なし